

成績評価基準

- ・授業科目の成績評価は、定期試験、授業担当者が必要に応じて実施する試験、課題、レポート並びに平素の学習活動等を総合的に勘案して行う。
- ・科目の出席時数が既定の時数（授業実施回数の2／3以上）に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。
- ・成績の評価は100点満点とし、A（80点以上）、B（79点から70点）、C（69点から60点）、D（60点未満）をもって表示し、A、B及びCを合格とし単位を修得したものとする。
- ・実習、集中講義及び入学前に取得し学校が認定する単位等特別な場合は、認定単位とし、「N」をもって表示することができ、4段階評定法の「C」以上にあたる。
- ・評価は、校長ほかの教員で構成された成績判定会議の審議を経て校長が認定する。